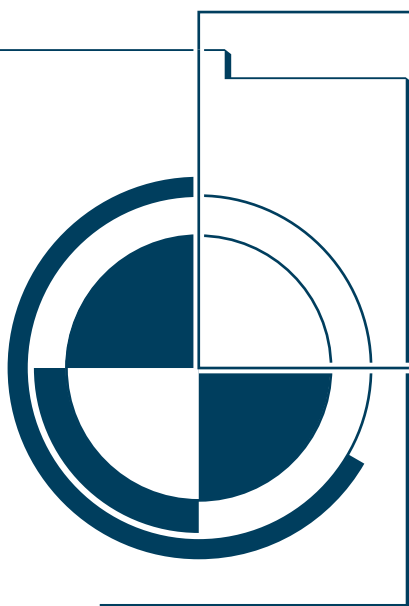




日常のお手入れ

▶ LS-C5030N

ご使用前に必ずこの日常のお手入れをお読みください。
また、お読みになった後は、本機の近くに保管してください。



本書の内容の一部または全部を、無断転載することは禁止します。

本書の内容は、改良などのために予告なしに変更することがあります。

本機を使用した結果の影響については、本説明書の内容にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

LS-C5030N

日常のお手入れ

目次

プリンタ関連情報について	3
印刷品質の問題	4
エラーメッセージについて	7
用紙の補給	14
紙づまりの処置	22
給紙カセット内での紙づまり	23
搬送ユニットでの紙づまり	23
後カバー内部での紙づまり	25
手差しトレイでの紙づまり	27
ペーパーフィーダ内での紙づまり	28
両面ユニットでの紙づまり	28
トナーコンテナの交換	30
トナーコンテナの交換方法	31
プリンタの清掃	35
メインチャージャユニットの清掃	35
レンズの清掃	39
搬送ユニットの清掃	40
廃棄トナーボックスの交換	42

プリンタ関連情報について

LS-C5030Nプリンタには、次の説明書やCD-ROMなどが付属しています。

使用説明書	本機の機能、操作方法など、使用する上で必要な情報を説明しています。また、各種のトラブルの対処方法について説明しています。
インストールガイド	本機の設置手順を説明しています。
日常のお手入れ (本書)	トナーコンテナの交換手順、お手入れ、印刷中に表示されるエラーメッセージと紙づまりへの対処のしかたを説明しています。
使用説明書 応用編 (CD-ROM収録)	プリンタ機能の詳細、各種の初期設定について説明しています。
プリスクライブコマンド・ リファレンスマニュアル (CD-ROM収録)	本機の制御言語 (PDL) であるプリスクライブコマンドを使用して、印刷を行うためのプログラミング方法や、各コマンドについて説明しています。
KXプリンタドライバ 操作手順書 (CD-ROM収録)	KXプリンタドライバからの印刷や、設定の方法について説明しています。
KM-NET for Clients 操作手順書 (CD-ROM収録)	KM-NET for Clients を使用して、PC からプリンタの状態を確認したり、設定を変更したりする方法について説明しています。
KM-NET for Direct Printing操作手順書 (CD-ROM収録)	Adobe Acrobat/Adobe Reader を起動せずに PDF ファイルを印刷できるユーティリティの使用方法について説明しています。



参考

最新のプリンタドライバとプリンタユーティリティは、京セラミタのホームページからもダウンロードできます。

(<http://www.kyoceramita.co.jp/download/>)

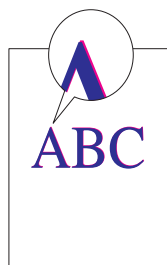
印刷品質の問題

印刷品質の問題には、印刷のムラなどさまざまな症状があります。ここではそれぞれの症状に応じた処置の方法を説明します。ここで説明する処置を行っても問題が解決されない場合は、お買い求めの京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡してください。電話番号は最終ページを参照してください。

印刷例

処置

色ずれが起こる。



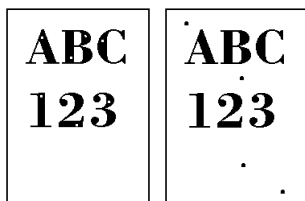
操作パネルからカラーの位置補正を実行してください。詳しくは、**使用説明書 応用編 2 操作パネル（カラー印刷位置の補正）**を参照してください。

全体に一色が印刷される。



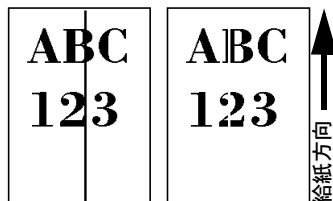
メインチャージャユニットを確認してください。
左カバーを開き、メインチャージャユニットが正しく装着されているかを確認してください。

白抜けや点が印刷される。



チャージャワイヤを清掃してください。詳しくは、35 ページの**メインチャージャユニットの清掃**を参照してください。

縦線が入る。

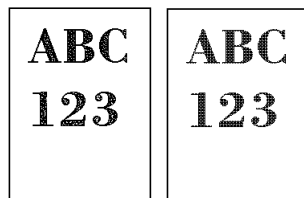


操作パネルを確認してください。「トナー
ガ スクナクナリマシタ #####」が表示
されているときは、表示されてる色のトナー
コンテナを交換してください。詳しくは、30
ページのトナーコンテナの交換を参照して
ください。

チャージャワイヤを清掃してください。詳しくは、35 ページのメインチャージャユニットの清掃を参照してください。

レンズを清掃してください。詳しくは、39
ページのレンズの清掃を参照してください。

画像が薄い、またはぼやける。



チャージャワイヤを清掃してください。詳しくは、35 ページのメインチャージャユニットの清掃を参照してください。

レンズを清掃してください。詳しくは、39
ページのレンズの清掃を参照してください。

用紙種類の設定が正しいか確認してください。詳しくは、使用説明書 応用編 2操作パネル（用紙種類の設定）を参照してください。

プリンタのスイッチを一度切ってから入れ
直すか、または、操作パネルからカラー調整
を実行してください。詳しくは、使用説明書
応用編 2操作パネル（カラー印刷位置の補
正）を参照してください。

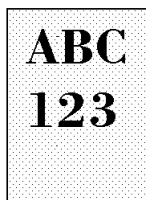
プリンタドライバから色の設定を調節して
ください。

操作パネルから階調モードを切り替えてく
ださい（標準/高画質）。詳しくは、使用説明
書 応用編 2操作パネル（階調モードの設定）
を参照してください。

操作パネルを確認してください。「トナー
ガ スクナクナリマシタ #####」が表示
されているときは、表示されてる色のトナー
コンテナを交換してください。詳しくは、30
ページのトナーコンテナの交換を参照して
ください。

印刷例

背景が一様に薄い色になる。



処置

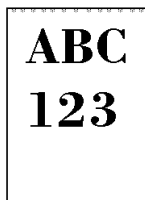
チャージャワイヤを清掃してください。詳しくは、35 ページの**メインチャージャユニットの清掃**を参照してください。

メインチャージャユニットの装着を確認してください。

左カバーを開き、メインチャージャユニットが正しく装着されているか、メインチャージャユニットが奥まで確実にセットされているかを確認してください。

プリンタのスイッチを一度切ってから入れ直すか、または、操作パネルからカラーの調整を実行してください。詳しくは、**使用説明書 応用編 (2操作パネル カラー印刷位置の補正)**を参照してください。

用紙の先端や裏側が汚れる。



搬送ユニット内部を確認してください。

搬送ユニットを引き出し、搬送ユニット内部がトナーなどで汚れていないか確認してください。汚れている場合は、トナーキットに付属の清掃用布で拭き取ってください。詳しくは、40 ページの**搬送ユニットの清掃**を参照してください。

チャージャワイヤを清掃してください。詳しくは、35 ページの**メインチャージャユニットの清掃**を参照してください。

エラーメッセージについて

紙づまり、用紙切れ、トナー交換など、エラーやメンテナンスを知らせるメッセージは、操作パネルのメッセージディスプレイに表示されます。メッセージとその対処方法は、次のとおりです。詳しくは、**使用説明書(4困ったときは)**を参照してください。



参考

「サービスヲ オヨビクダサイ」または「Call service」と表示された場合は、プリンタの電源を切って電源プラグを抜き、お買い求めの京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡してください。電話番号は最終ページを参照してください。

メッセージ	処置
Call service F###	プリンタコントローラのエラーが発生してプリンタは停止しました。「###」の表示をメモに控え、その後プリンタの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買い求めの京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡してください。電話番号は最終ページを参照してください。
Call service F000	プリンタコントローラと操作パネル間のデータのやり取りができません。プリンタの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買い求めの京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡してください。電話番号は最終ページを参照してください。
e-MPSヲホゾンデキマセン カイジョ ヲ オシテクダサイ	e-MPS 機能を使った印刷時に、ハードディスクやRAM ディスクの容量が不足している、またはハードディスク未装着時にRAM ディスクが無効となっているため、印刷できませんでした。 【印刷可/解除】 キーを押すと、エラーレポートを印刷し、印刷可能な状態に戻ります。

メッセージ	処置
ID ガチガイマス	プライベートプリントまたはジョブ保留の印刷時に、入力したアクセスコードとプリンタドライバで設定したアクセスコードが違います。正しいアクセスコードを確認してください。詳しくは、 使用説明書 応用編 (2操作パネル プライベートプリント/ジョブ保留モード) を参照してください。
KPDL エラー ## カイジョ ヲ オシテクダサイ	KPDL (PostScript Level 3 互換のページ記述言語) のエラーです。印刷を再開するために [印刷可/解除] キーを押します。印刷を中止する場合は、 [キャンセル] キーを押します。オートエラークリアがオンの場合は、一定時間が経つと自動的に印刷を開始します。モード選択メニューから「> KPDL エラー ノ インサツ 」を選択し、オンを選択するとエラーレポートが印刷されます。詳しくは、 使用説明書 応用編 2操作パネル (KPDL エラーの印刷) を参照してください。
MK ヲ コウカンシテクダサイ	メンテナンスキットの交換が必要です。メンテナンスキットは、約200,000イメージの印刷ごとに交換します。お買い求めの京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口に連絡してください。電話番号は最終ページを参照してください。
RAMディスク エラー ## カイジョ ヲ オシテクダサイ	RAMディスクエラーが起きました。「##」にエラーコードが表示されます。RAMディスクエラーについては、 使用説明書 4 困ったときは (RAM ディスクエラー ##) を参照してください。 [印刷可/解除] キーを押すと、印刷可能な状態に戻ります。
VMB ガ イッパイデス	バーチャルメールボックスの容量が不足しています。バーチャルメールボックス内のジョブを出力してください。詳しくは、 使用説明書 応用編 2操作パネル (バーチャルメールボックス (VMB) 機能) を参照してください。

メッセージ	処置
インタフェース ショウチュウ	使用中のインタフェースの設定を、操作パネルで変更しようとしてしました。このインタフェースのプリントジョブが完了するまで待ってください。
ウエカバー ヲ トジテクダサイ	上カバーが開いています。上カバーを閉じてください。
ウエトレイ ノ ヨウシヲ トリノゾイテクダサイ	フェイスダウントレイに用紙がたまっています。フェイスダウントレイにある用紙をすべて取り除いてください。フェイスダウントレイには約250枚まで収容できます。用紙をすべて取り除くと、印刷が再開されます。
ウシロカバー ヲ トジテクダサイ	後カバーが開いています。後カバーを閉じてください。
オナジ メモリカード ヲ サシテクダサイ	誤ったメモリーカードを挿入しています。メモリーカードを抜いて、正しいメモリーカードをスロットに入れてください。プリンタは再びデータの最初から読み取ります。
カセット1 ヲ イレテクダサイ	給紙カセットが入っていません。表示された番号の給紙カセットを正しく入れてください。オプションのペーパーフィーダが装着されている場合のみ給紙元の数字が表示されます。
カセット1 二 ヨウシガアリマセン	給紙元の用紙がなくなりました。表示された給紙元（給紙カセット、手差しトレイまたはオプションのペーパーフィーダ）に、要求された用紙を補給してください。 プリンタの状態を示すメッセージ（「プリント デキマス」、「シバラク オマチクダサイ」、「データ ショリチュウデス」、「ページガ ノコッテイマス」、「ジドウ カイページチュウ」）が交互に表示されます。（コピー枚数を2枚以上に設定している場合、「データ ショリチュウデス」は、交互表示されません。）

メッセージ

処置

カセット1カラ キュウシマス
(用紙サイズ/用紙種類)[†]

印刷データと一致した給紙カセット内（用紙サイズ、用紙種類）に用紙がありません。操作パネルに表示された給紙カセットに用紙をセットすると、印刷を再開します。オプションのペーパーフィーダが装着されている場合のみ給紙元の数字が表示されます。違う給紙元から印刷したい場合は、**使用説明書 応用編 2操作パネル（給紙元の選択）**を参照してください。

カミヅマリデス
#####

紙づまりが起きました。紙づまりの場所は、「#...#」に表示されます。詳しくは、22 ページの**紙づまりの処置**を参照してください。

キュウシケイロ ガ
アイティマス

ペーパーフィーダに給紙カセットが装着されていないか、正しく装着されていません。給紙カセットを正しく装着してください。オプションのペーパーフィーダを装着し、下段のペーパーフィーダを給紙元として選択している際に、上段のペーパーフィーダまたは給紙カセットが正しく装着されていない場合に表示されます。

サービスヲ オヨビクダサイ
####:0123456

機械的なエラーが発生してプリンタは停止しました。「#」に4桁の数字やアルファベットが表示され、プリンタの総印刷ページも同時に表示されます。「#」の表示をメモに控え、その後プリンタの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買い求めの京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口ご連絡してください。電話番号は最終ページを参照してください。

テザシ ニ ヨウシヲ イレテ
カイジョ ヲ オシテクダサイ

KPDLエミュレーション選択時に、手差しトレイが優先モードの場合は、手差しトレイからの印刷は1枚ごとにこのメッセージが表示されます（手差しモード）。手差しトレイに用紙が正しくセットされていることを確認して、**【印刷可/解除】**キーを押してください。詳しくは、**使用説明書 応用編 2操作パネル（手差しトレイモードの設定）**を参照してください。

メッセージ	処置
テザシカラ キュウシシマス (用紙サイズ/用紙種類) †	プリンタに印刷データと一致した給紙カセット (用紙サイズ/用紙種類) がありません。手差しトレイに用紙を入れて 【印刷可/解除】 キーを押すと印刷を再開します。
トナー ガスクナクナリマシタ C,M,Y,K	トナーが少なくなりました。表示されている色の新しいトナーコンテナ (シアン、イエロー、マゼンタ、ブラック) に交換してください。詳しくは、30 ページの トナーコンテナの交換 を参照してください。
トナーヲ コウカンシテクダサイ C,M,Y,K	2つのメッセージが交互に表示されます。表示された色のトナーコンテナを交換してください。このメッセージが表示されているときは、プリンタは動作しません。例えば、「 トナーヲ コウカンシテクダサイ C,K 」が表示された場合は、シアンとブラックのトナーを交換してください。詳しくは、30 ページの トナーコンテナの交換 を参照してください。
↓ ↑	
トナーヲ コウカンシテクダサイ ソウジ モ シテクダサイ	
ハードディスク エラー ## カイジョ ヲ オシテクダサイ	ハードディスクエラーが起きました。「##」にそのエラーコードが表示されます。詳しくは、 使用説明書 4 困ったときは (ハードディスクエラー ##) を参照してください。 【印刷可/解除】 キーを押すと、印刷可能な状態に戻ります。
ハードディスク ノ フォーマット ヲ シテクダサイ	プリンタに装着されたハードディスクがフォーマットされていません。ハードディスクをフォーマットしてください。詳しくは、ハードディスクの使用説明書を参照してください。
ハイキトナーボックス ヲ カクニンシテクダサイ	廃棄トナーボックスが装着されていないか、または廃棄トナーボックスがほぼ満杯です。廃棄トナーボックスを装着または交換してください。詳しくは、42 ページの 廃棄トナーボックスの交換 を参照してください。
ハンソウユニット ヲ トジテクダサイ	搬送ユニットが開いています。搬送ユニットを閉めてください。搬送ユニットについては、23 ページの 搬送ユニットでの紙づまり を参照してください。

メッセージ	処置
ヒダリカバー ヲ トジテクダサイ	左カバーが開いています。左カバーを閉じてください。
ファイル ガ アリマセン カイジョ ヲ オシテクダサイ	ハードディスク、RAMディスク、またはメモリーカードに指定したファイルがありません。または、パーチャルメールボックスのトレイにデータがないか、指定したトレイがありません。オートエラークリアがオンの場合、一定時間が経つと自動的に印刷を開始します。詳しくは、 使用説明書 応用編 2操作パネル（ハードディスクおよびメモリーカードの操作、またはe-MPS 機能について） を参照してください。
フクスウインサツ デキマセン カイジョ ヲ オシテクダサイ	ハードディスクあるいはRAM ディスクが装着されていないため、複数部印刷できません。ハードディスクを装着するか、拡張メモリーを増設して、RAM ディスクの設定を行ってください。
プリンタ ヲ ソウジシテ カイジョ ヲ オシテクダサイ	プリンタ内部を清掃してください。詳しくは、35 ページの プリンタの清掃 を参照してください。 「トナーヲ コウカンシテクダサイ ソウジ モ シテクダサイ」 が表示された後にトナーコンテナを交換した場合、このメッセージが表示されます。プリンタ内部を清掃し、 【印刷可/解除】 キーを押すと印刷可能な状態に戻ります。
メモリ ガ フソクシテイマス	プリンタの内部メモリーが不足しています。メモリーを追加してください。または、不必要なダウンロードフォントやマクロを削除してください。
メモリーオーバーフロー カイジョ ヲ オシテクダサイ	プリンタのメモリーが不足しています。ステータスページを印刷すると、現在のメモリー容量を確認することができます。 メモリーを増設してください。印刷を再開するには 【印刷可/解除】 キーを押します。印刷を中止する場合は、 【キャンセル】 キーを押します。オートエラークリアがオンの場合、一定時間が経つと自動的に印刷を開始します。 使用説明書 応用編 2操作パネル（オートエラークリアの設定） を参照してください。

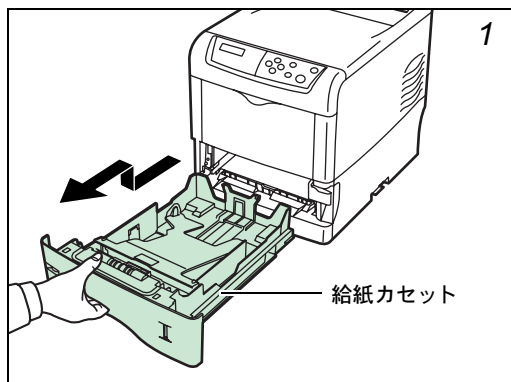
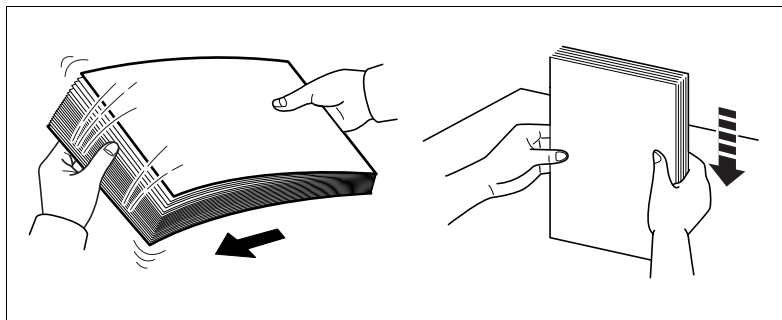
メッセージ	処置
メモリカード エラー ## カイジョ ヲ オシテクダサイ	メモリーカードエラーが起きました。「##」にエラーコードが表示されています。詳しくは、 使用説明書 4 困ったときは（メモリーカードエラー ##） を参照してください。[印刷可/解除]キーを押すと、印刷可能な状態に戻ります。
メモリカード エラー カード ガ ヌカレマシタ	読み取り中にメモリーカードが抜かれました。同じメモリーカードをスロットに入れると、プリンタは再びデータの最初から読み取ります。「 オナジ メモリカード ヲ サシテクダサイ 」も参照してください。
メモリカード ノ フォーマット ヲ シテクダサイ	メモリーカードがフォーマットされてないため、データの読み取りまたは書き込みができません。メモリーカードをフォーマットしてください。詳しくは、 使用説明書 応用編 2 操作パネル（メモリーカードの操作） を参照してください。
リョウメンインサツ ノ ウエ カバー ヲ トジテクダサイ	オプションの両面ユニットの上カバーが開いています。上カバーを開けてください。
リョウメンインサツ ノ ウシロ ユニット ヲ トジテクダサイ	オプションの両面ユニットの後ユニットが開いています。後ユニットを閉めてください。
リョウメンインサツデキマセン カイジョ ヲ オシテクダサイ	両面印刷できない用紙サイズまたは用紙種類が選択されているため、両面印刷ができません。 [印刷可/解除] キーを押すと、片面で印刷を行います。
リョウメンハンテンユニット ヲ ソウチャクシテクダサイ	オプションの両面ユニットの反転ユニットが装着されていません。正しく装着してください。

† / で区切られたメッセージは交互に表示されます。

用紙の補給

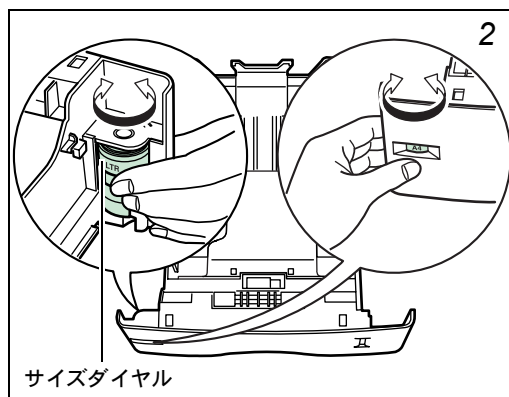


給紙カセットや手差しトレイに用紙をセットする際は、図のように用紙をさばき、平らなところで用紙の端をよくそろえてください。



1 給紙カセットの用紙の補給

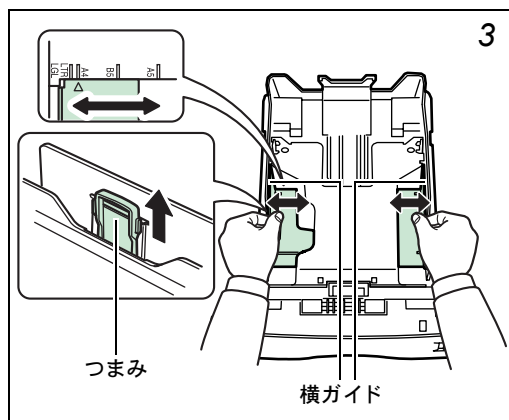
給紙カセットを、図のように引き出してください。



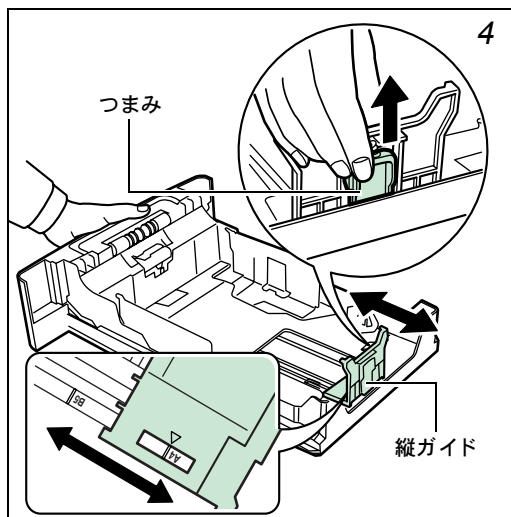
サイズダイヤルを回して、使用する用紙サイズが見えるように合わせてください。



定形外の用紙を使用する場合は、サイズダイヤルを**OTHER**にセットしてください。その際は操作パネルからその用紙サイズを設定する必要があります。詳しくは、**使用説明書 応用編 2 操作パネル（用紙の設定）**を参照してください。

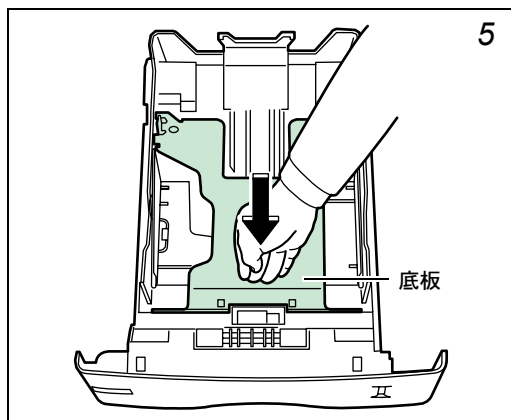


左右の横ガイドの位置を調整します。つまみを引き上げながらスライドさせて、使用する用紙サイズに合わせてください。



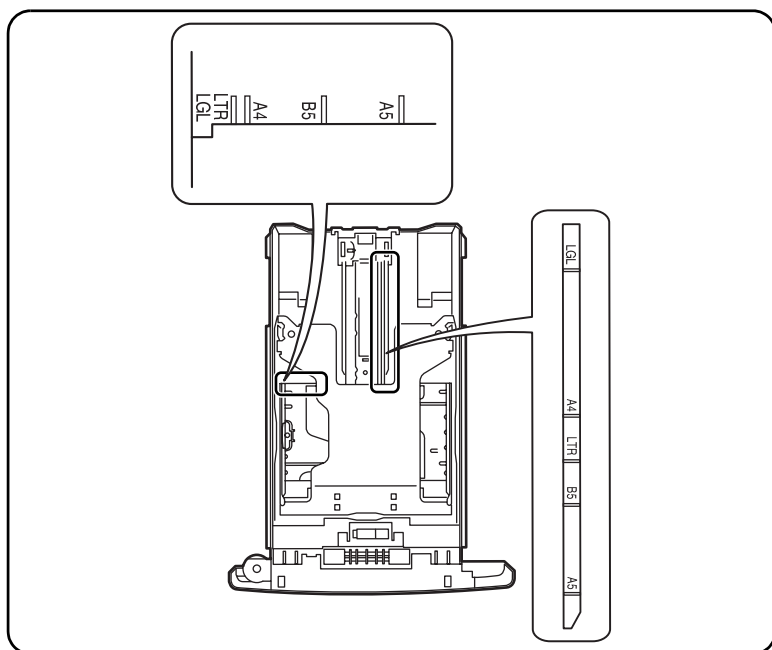
給紙カセット後部の縦ガイドの位置を調整します。つまみを引き上げながらスライドさせて、使用する用紙サイズに合わせてください。

不定形サイズの用紙をセットするときは、横ガイドと縦ガイドを確実に用紙に合わせるために、いったん広げて、用紙をセットしてから合わせてください。

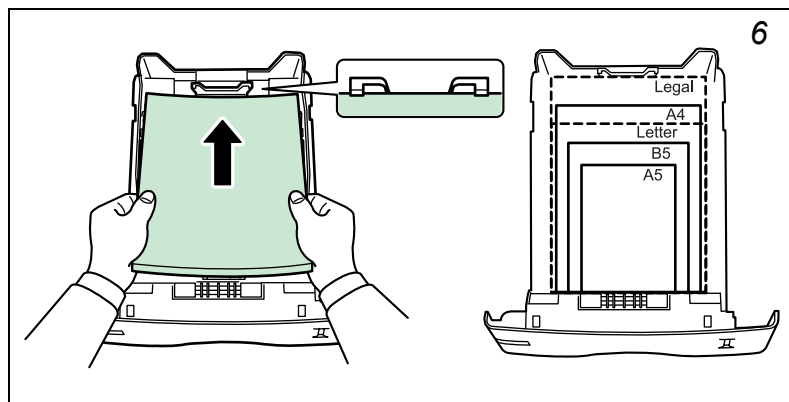


底板が固定されるまで押し下げてください。

用紙サイズは、図のように給紙カセットに刻印されています。



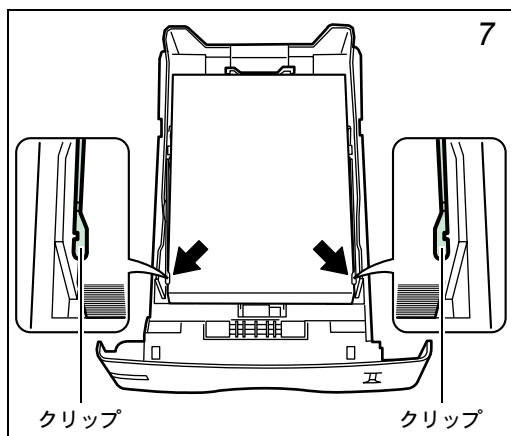
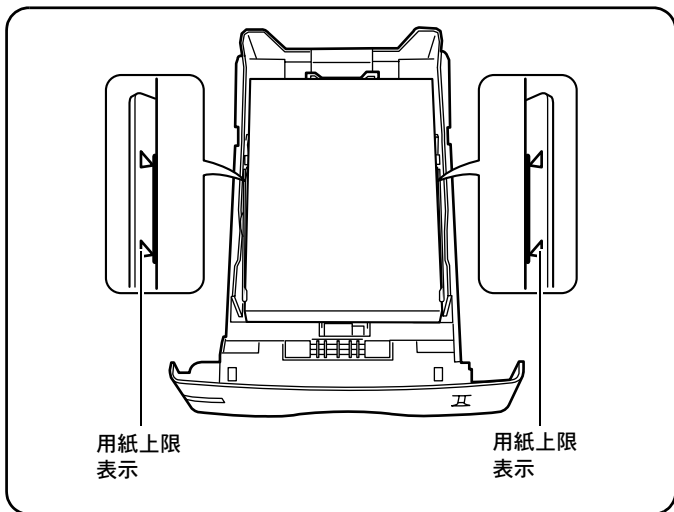
用紙の端をそろえて、図のように給紙カセットに入れてください。



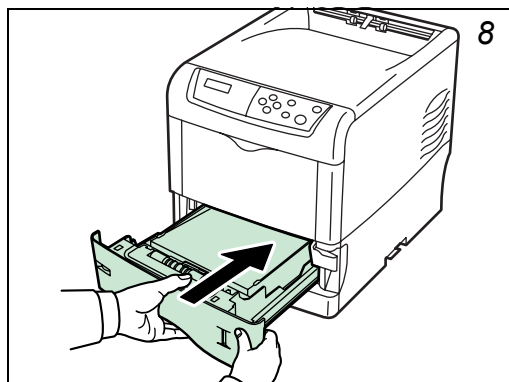


重要

- 用紙上限表示を超えないようにセットしてください。
- 厚さ 0.11 mm/ 枚の用紙で約 500 枚までです。

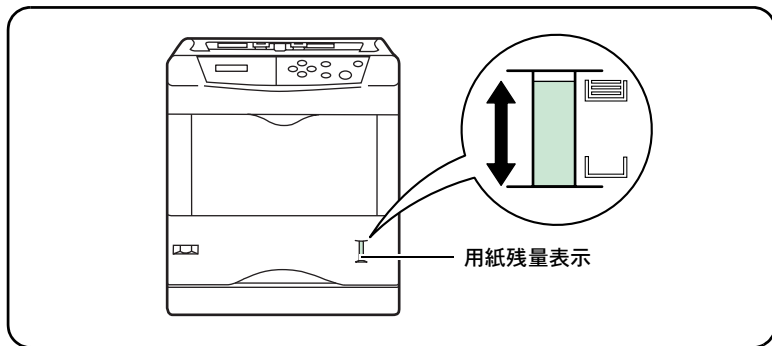


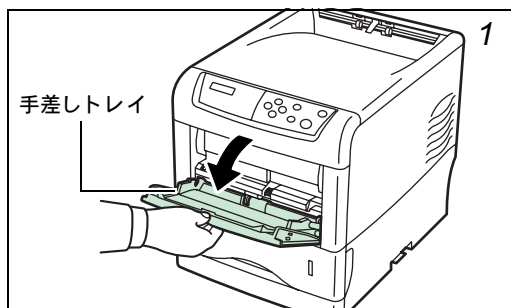
図のように、左右のクリップの下に用紙を入れてください。



8 給紙カセットを奥まで
押し込んでください。

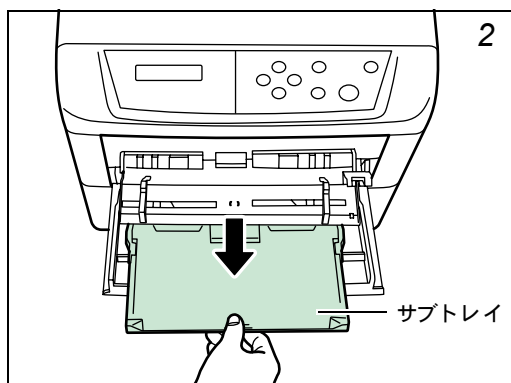
給紙カセット前面の右側に用紙残量表示があります。用紙の残量に合わせて表示が上下します。





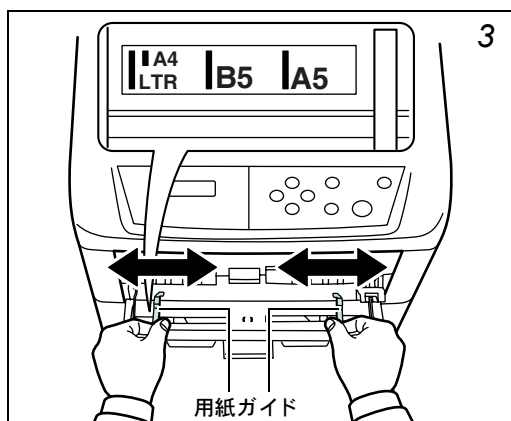
1 手差しトレイの用紙の補給

手差しトレイを手前に、止まるまで開いてください。

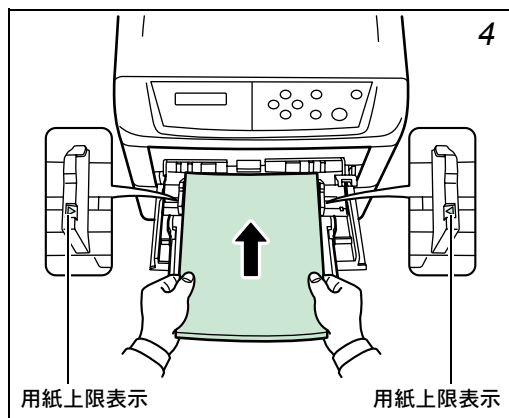


2 サブトレイを引き出して

てください。



3 用紙ガイドの位置を調整します。用紙サイズは手差しトレイに刻印されていますので、用紙ガイドをスライドさせて、使用する用紙サイズに合わせてください。



用紙の先端をそろえて、手差しトレイに入れてください。



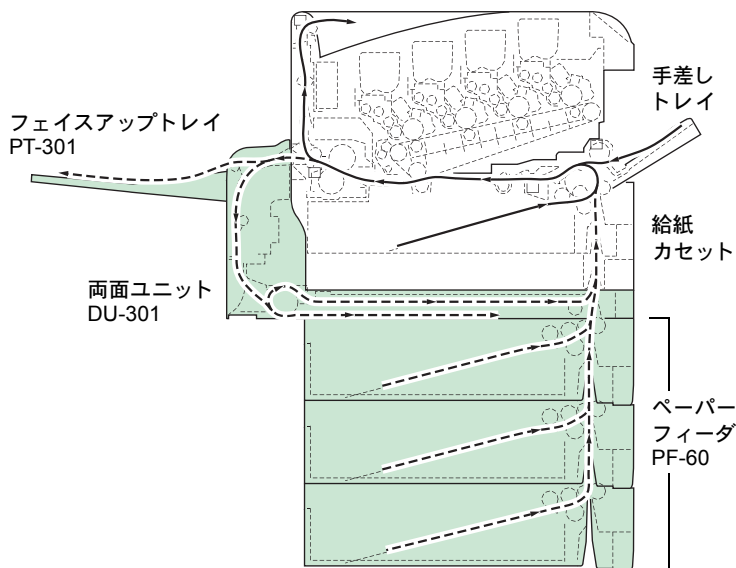
- 用紙上限表示を超えないようにセットしてください。
- すでに印刷されている用紙の裏面を使用するときなど、用紙がカールしている場合は、まっすぐにのばしてからセットしてください。

○		
×		

プリンタの操作パネルで、手差しトレイの用紙サイズを設定してください。詳しくは、**使用説明書 応用編 2 操作パネル（手差しトレイの用紙サイズ設定）**を参照してください。

紙づまりの処置

プリンタ内の給紙経路は、次の図のとおりです。紙送り経路を理解しておくと、紙づまりの処置が容易になります。



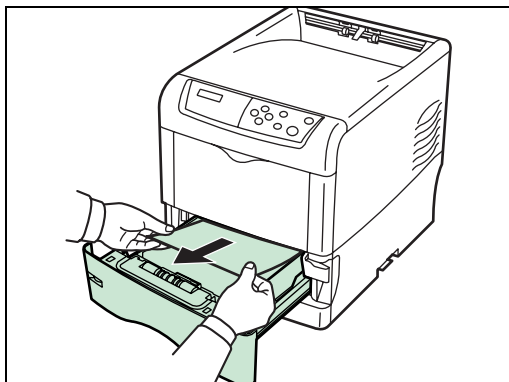
紙づまりが発生した場合の対処方法は、次ページからの説明を参照してください。



重要

つまった用紙を取り除く際は、プリンタ内に紙片を残さないようご注意ください。

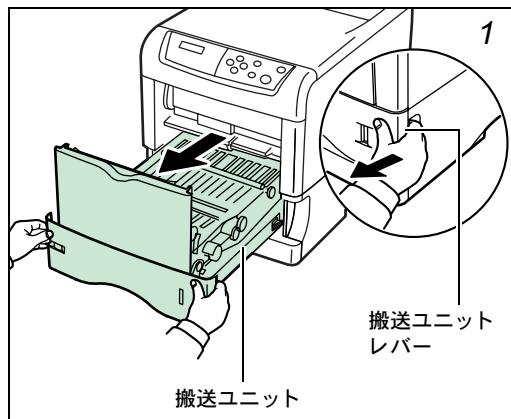
給紙カセット内での紙づまり



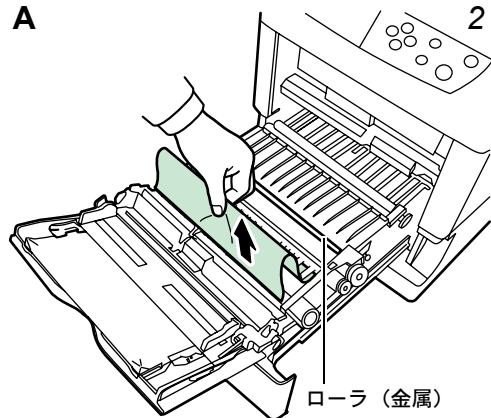
給紙カセットを引き出し、つまった用紙を取り除いてください。

給紙カセットで紙づまりが起きたときは、搬送ユニットを開閉してください。紙づまりのエラーが解除されます。

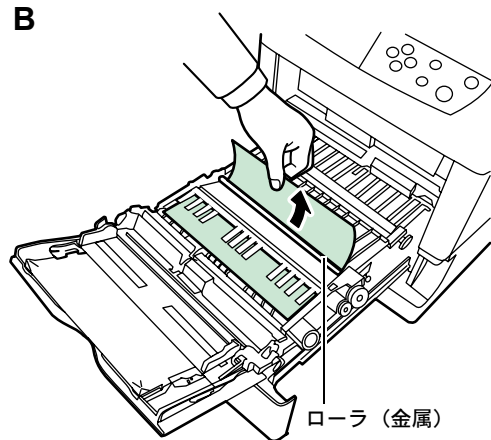
搬送ユニットでの紙づまり



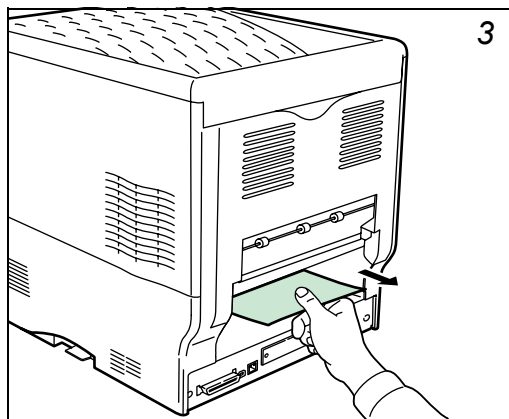
搬送ユニットレバーを引きながら搬送ユニットを引き出してください。

A

図Aのような紙づまりの場合は、用紙の中央から引き出して取り除いてください。

B

図Bのような紙づまりの場合は、用紙の先端から引き出して取り除いてください。



プリンタの後側を確認してください。図のように、つまっている用紙が奥に見えている場合は取り除いてください。

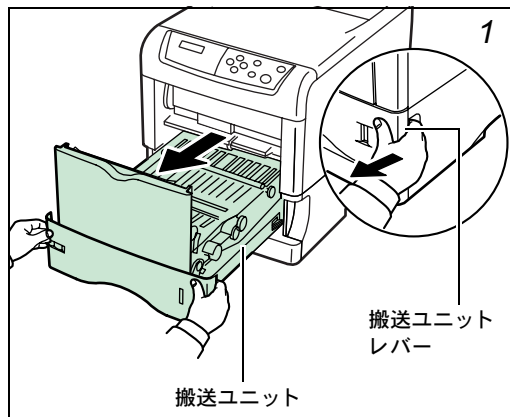
搬送ユニットを元に戻してください。

後カバー内部での紙づまり

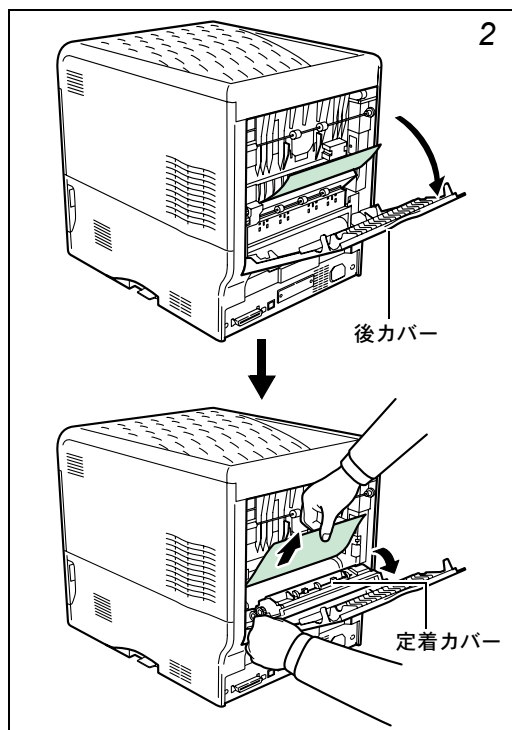


参考

プリンタ後部にオプションのフェイスアップトレイを装着しているときは、先にフェイスアップトレイを取り外してください。



搬送ユニットレバーを引きながら搬送ユニットを引き出してください。



後カバーと定着カバーを開いて、つまった用紙を取り除いてください。

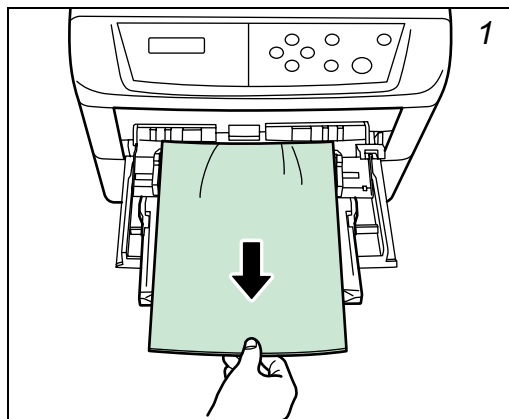


注意

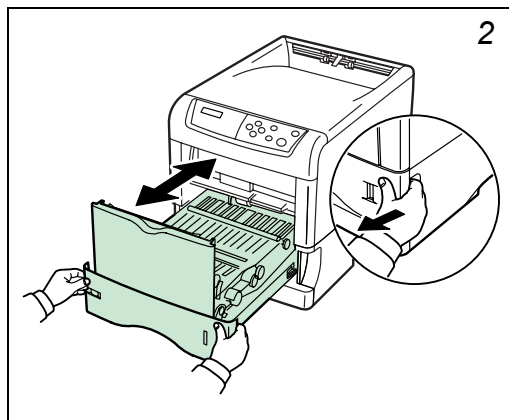
定着カバー内部は高温になっています。火傷のおそれがありますので、用紙を取り除く際はご注意ください。

搬送ユニットを元に戻し、定着カバーと後カバーを閉じてください。

手差しトレイでの紙づまり

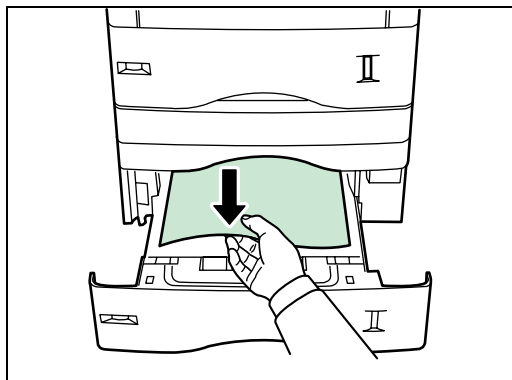


手差しトレイにつまった用紙を取り除いてください。



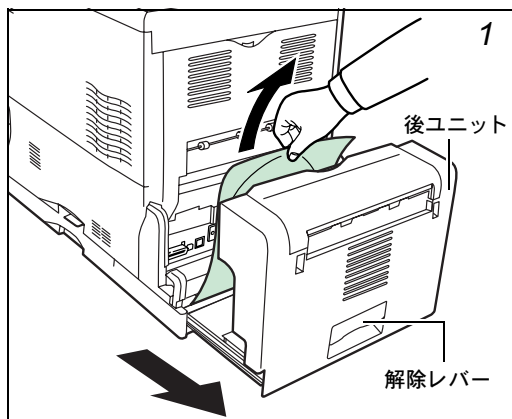
搬送ユニットを開閉してください。紙づまりのエラーが解除されます。

ペーパーフィーダ内での紙づまり

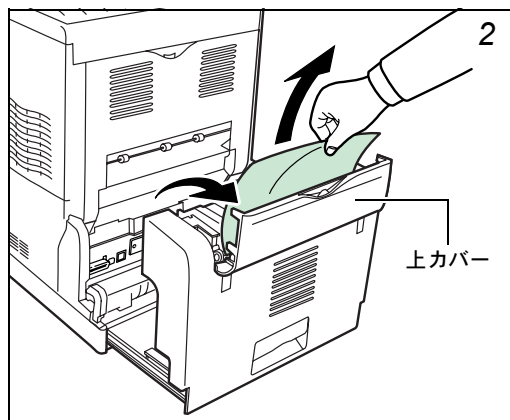


ペーパーフィーダを引き出し、つまった用紙を取り除いてください。

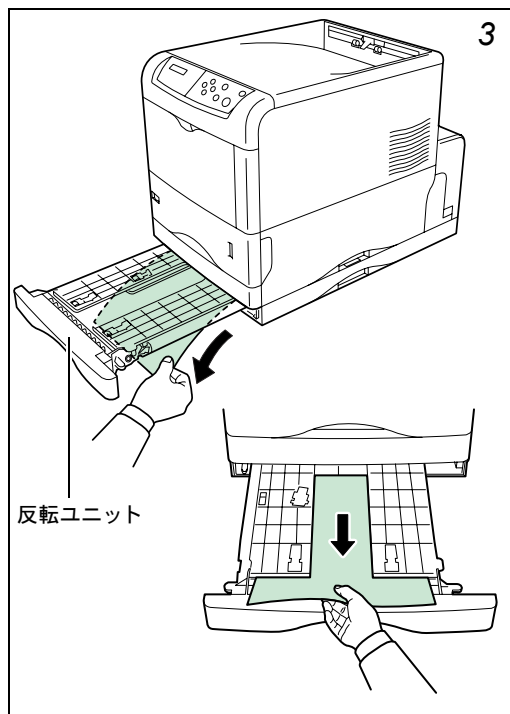
両面ユニットでの紙づまり



解除レバーを引き上げながら後ユニットを引き出し、つまった用紙を取り除いてください。



両面ユニットの上カバーを開き、つまった用紙を取り除いてください。



両面ユニットの反転ユニットを手前に引き出し、つまった用紙を取り除いてください。

上記1～3の手順で、つまった用紙を発見できない場合は、反転ユニットをすべて引き出し、両面ユニット内部に紙がつまっていないか確認してください。

また、両面ユニットの用紙を取り除いた後、プリンタ本体にも用紙がつまっていないことを確認してください。

トナーコンテナの交換

1本のトナーコンテナで印刷可能な枚数は、印刷データ（どれだけのトナーを使うか）によって変わります。プリンタの設置環境が室温23℃、湿度60%RH、A4またはLetterの用紙で、印刷率5%（当社標準）の場合、平均的な印刷可能枚数は次のとおりです。†

トナーの色	トナーコンテナの寿命 (印刷枚数)
ブラック (K)	8,000イメージ
シアン (C)	8,000イメージ
マゼンタ (M)	8,000イメージ
イエロー (Y)	8,000イメージ

例えば、次のメッセージが表示された場合は、シアンのトナーが少なくなったことを示しています。この後も引き続き印刷できますが、交換用の新しいトナーコンテナを準備してください。

トナー ガ スクナクナリマシタ
C

次のメッセージが表示された場合は、シアンのトナーがなくなりましたので新しいトナーコンテナに交換してください。

トナーヲ コウカンシテクダサイ
C

トナーコンテナ交換後は、プリンタ内部の清掃を行ってください。

† プリンタに付属のトナーコンテナは、各色約 4,000 イメージです。

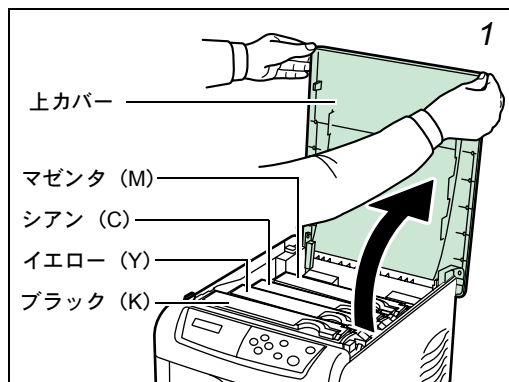
トナーコンテナの交換方法



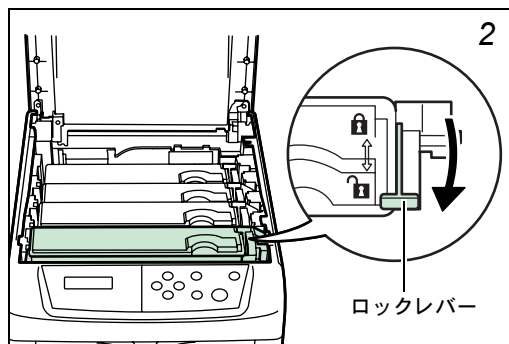
参考

トナーコンテナの交換は、プリンタの電源を入れたまま行うことが可能です。

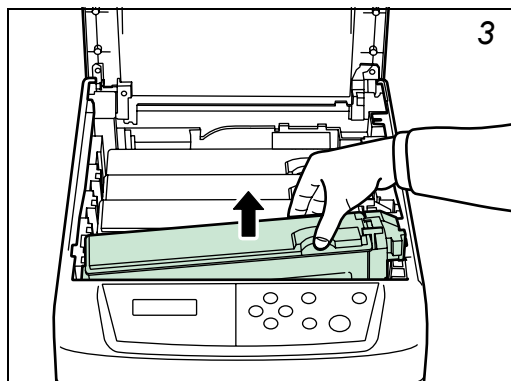
トナーコンテナを交換するときは、まずメッセージを確認し、交換が必要なトナーの色を確認してください。ここでは、ブラック（K）のトナーコンテナの例で説明します。他の色のトナーコンテナも、交換手順は同じです。



1 上カバーを開いてください。

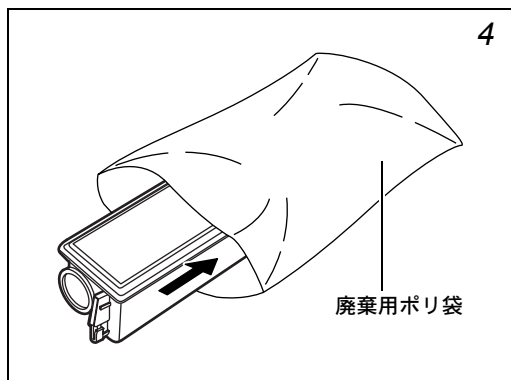


2 トナーコンテナのロックレバー（青色）を  マーク位置まで手前に引いてください。



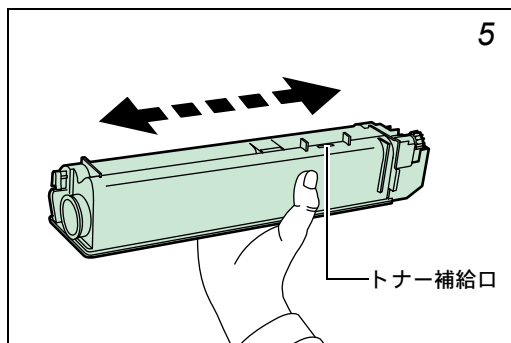
3

図のように古いトナーコンテナをゆっくりと取り外してください。



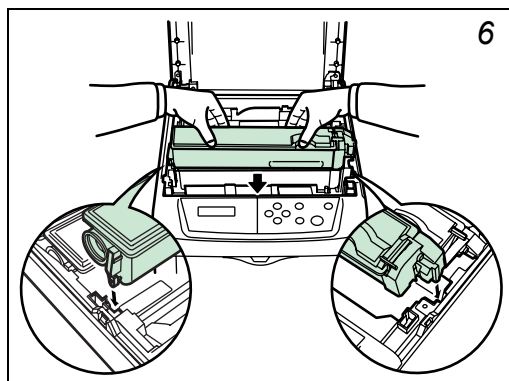
4

取り出した古いトナーコンテナは、トナーが飛散ないように付属の廃棄用ポリ袋に密封して処理してください。



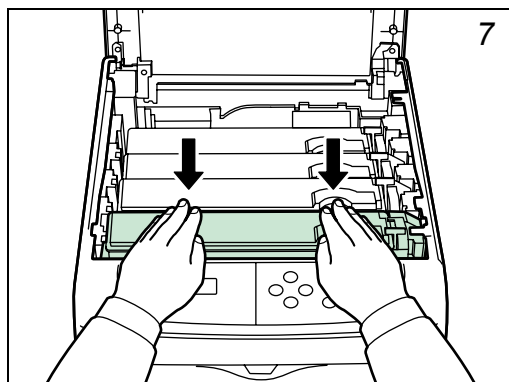
5

新しいトナーコンテナをトナーキットから取り出してください。内部のトナーが均一になるように、注意などの刻印表示面を下側にして図のように5、6回振ってください。その際、トナーコンテナ中央部を強く押したり、トナー補給口に手を触れないでください。



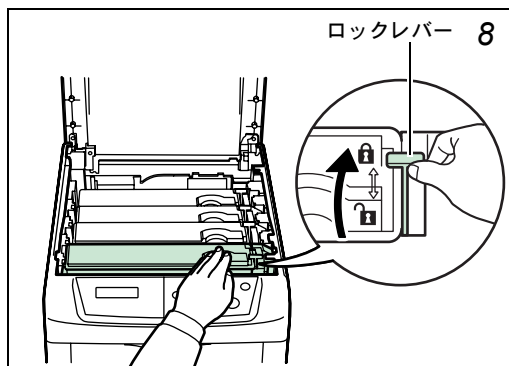
6

新しいトナーコンテナの刻印表示面を上側にし、左右のミゾに合わせて、水平に装着してください。



7

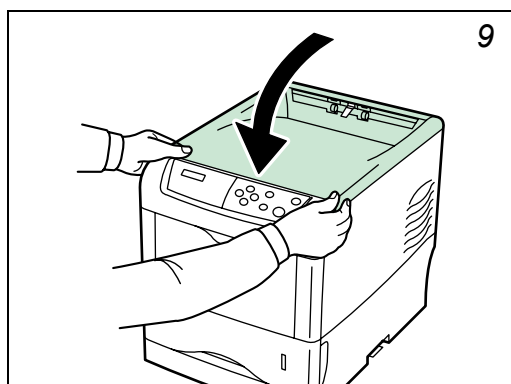
トナーコンテナを押して、カチッと音がするまで確実に装着してください。



ロックレバー 8

トナーコンテナを押さえながら、トナーコンテナのロックレバー（青色）を奥側の  マーク位置まで押ししてください。

その他の色のトナーコンテナを交換する場合にも、同じ手順で行ってください。



上カバーを閉じてください。



参考

上カバーが閉まらない場合は、ロックレバーが正しい位置にあるか（手順8）もう一度確認してください。

京セラミタでは環境問題を考慮し、使用済みトナーコンテナの無償回収を実施しております。詳しくは、トナーキットに同梱されている「トナーコンテナ引き取り回収依頼書」または京セラミタ株式会社のホームページを参照してください。

(<http://www.kyoceramita.co.jp/support/>)

トナーコンテナの交換後は、プリンタ内部の清掃を行ってください。35ページからのプリンタの清掃を参照してください。

プリンタの清掃

トナーコンテナを交換したときは、その後で必ず次の部品の清掃を行ってください。

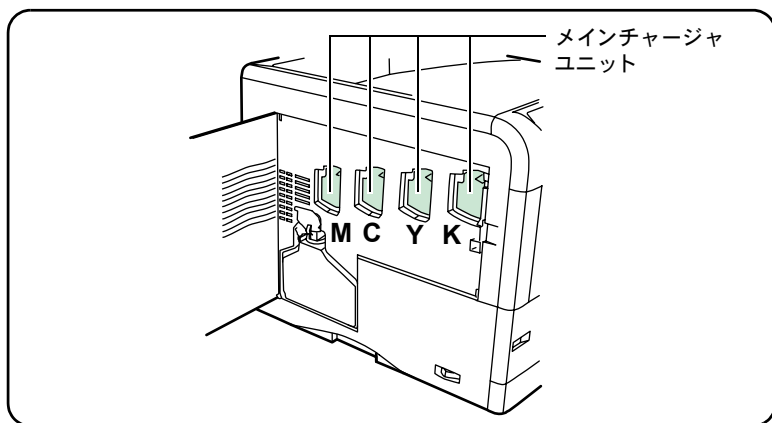
- メインチャージャユニット
- レンズ
- 搬送ユニット

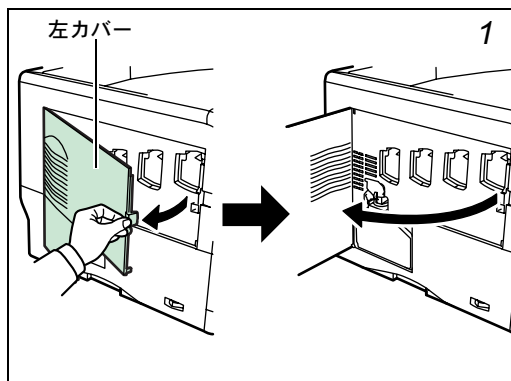
最良の印刷品質を保つために、トナーコンテナ交換時以外にも月に1回程度はプリンタ内部を清掃することをおすすめします。

また、印刷にスジなどの汚れが出たり、印刷が薄かったりぼやける場合などはレンズを清掃してください。レンズの清掃については、39ページを参照してください。

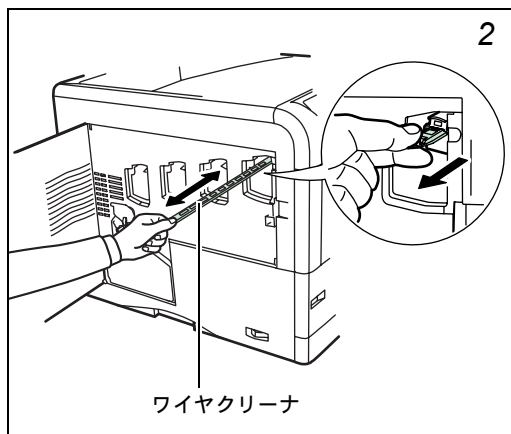
メインチャージャユニットの清掃

メインチャージャユニットは色ごとに4個あります。交換したトナーコンテナと同じ色のメインチャージャユニットを清掃してください。ここでは例としてブラックのメインチャージャユニットを清掃します。





左カバーを開けてください。

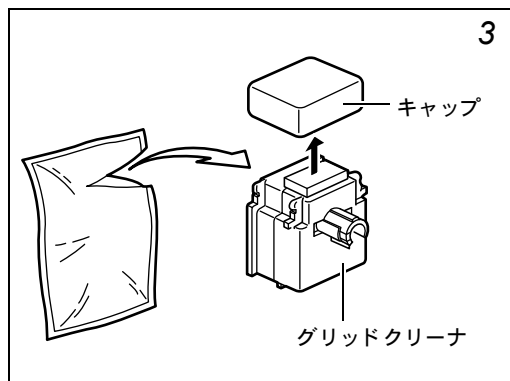


メインチャージャユニットにあるワイヤクリーナを、ゆっくりと止まるまで引き出し、また戻してください。この動作を2、3回繰り返してください。内部のチャージャワイヤが清掃されます。

ワイヤクリーナは、確実に元の位置まで戻してください。



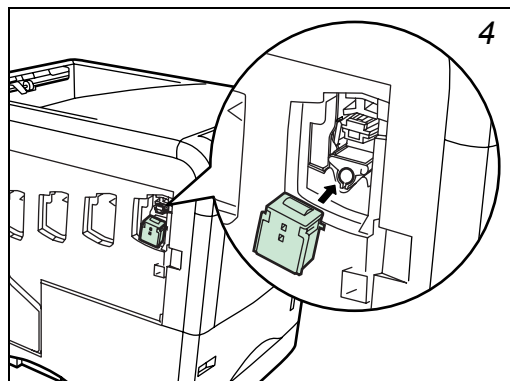
ワイヤクリーナが確実に元に戻されていない場合、縦線が印刷される場合があります。



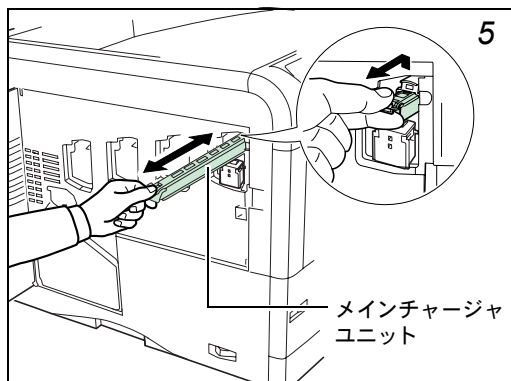
次に、グリッド部を清掃します。新しいトナーキットに付属しているグリッドクリーナを保護袋から取り出し、キャップを取り外してください。



グリッドクリーナのスポンジ部分は水分を含んでいます。この部分の乾燥を避けるため、手早く清掃してください。



グリッドクリーナのスポンジ部分を上にし、図のように取り付けてください。

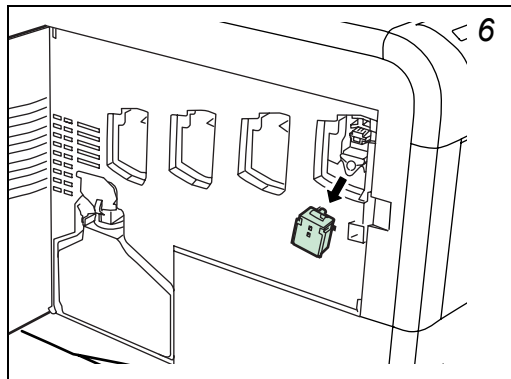


メインチャージャユニットを軽く持ち上げて引き出し、また戻すという動作を2、3回繰り返してください。グリッド部が清掃されます。

メインチャージャユニットは、確実に元の位置へ戻してください。



メインチャージャユニットが確実に元に戻されていない場合、用紙全体に一色で印刷されることがあります。

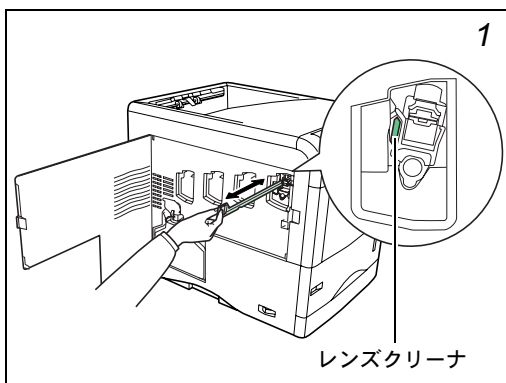


グリッドクリーナを取り外してください。グリッドクリーナは再利用しないでください。

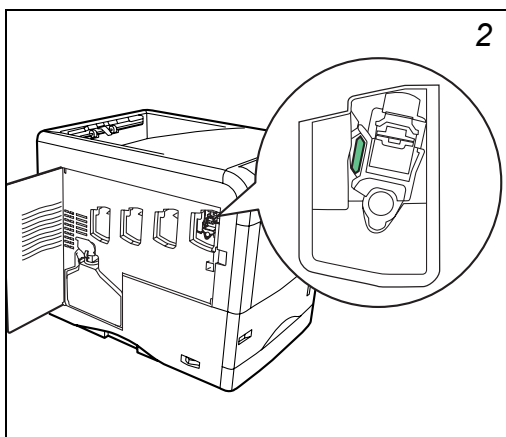
その他の色（Y、C、M）のメインチャージャユニットのグリッド部も、同じ手順で清掃してください。

レンズの清掃

レンズは、各色（K、Y、C、M）のメインチャージャユニットの横に1個ずつあります。ここでは例として、ブラックのレンズを清掃します。



レンズクリーナ（緑色）をゆっくり止まるまで引き出し、また戻してください。この動作を2回繰り返してください。内部のレンズが清掃されます。

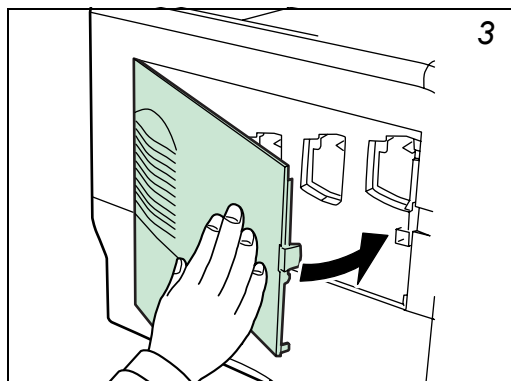


レンズクリーナを確実に、奥まで戻してください。



レンズクリーナが確実に元に戻されていない場合、印刷に縦線が入ることがあります。

その他の色（Y、C、M）のレンズも、同じ手順で清掃してください。

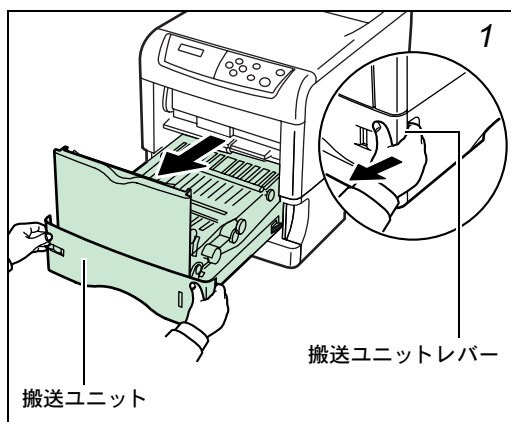


3

4個のレンズの清掃が終了したら、左カバーを閉じてください。

搬送ユニットの清掃

搬送ユニットが汚れると、印刷した用紙の裏が汚れるなどの問題が起こる場合があります。搬送ユニットは、次の手順で清掃してください。

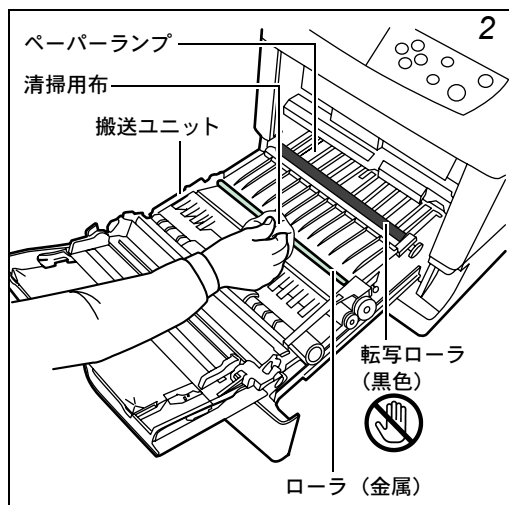


1

搬送ユニットレバーを引いて、搬送ユニットを引き出してください。

搬送ユニット

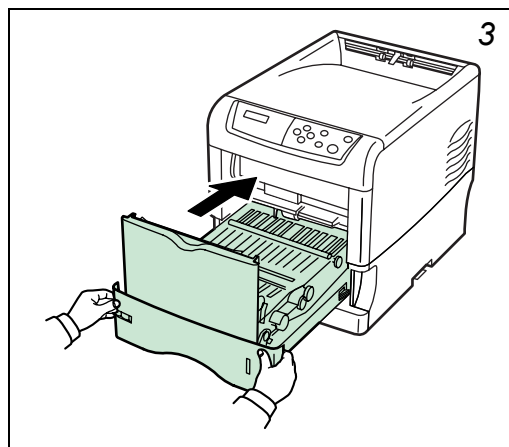
搬送ユニットレバー



トナーキットに付属している清掃用布で、金属のローラに付着している紙粉やペーパーランプ上の汚れを拭き取ってください。



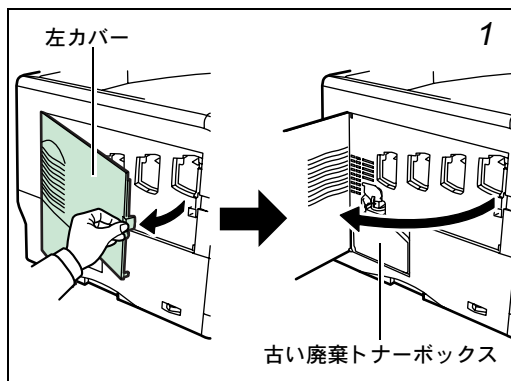
清掃中は転写ローラ（黒色）に触れないようにご注意ください。
印刷品質が低下する原因になります。



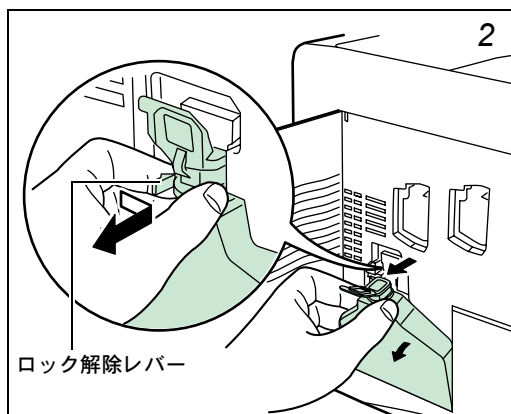
搬送ユニットを元に戻してください。

廃棄トナーボックスの交換

メッセージディスプレイに「ハイキトナーボックス ヲ カクニンシテクダサイ」と表示された場合は、次の手順で廃棄トナーボックスを交換してください。交換用の廃棄トナーボックスは、新しいトナーキットに付属しています。



左カバーを開いてください。

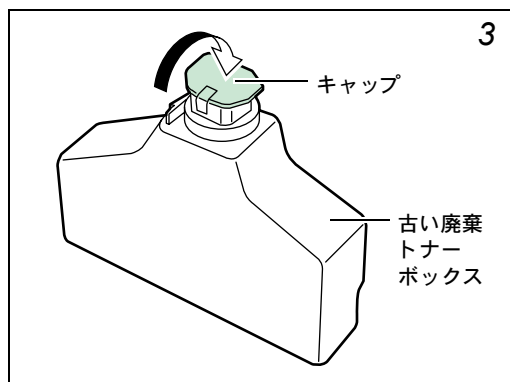


廃棄トナーボックスを押さえながらロック解除レバーを押し、ゆっくりと廃棄トナーボックスを取り外してください。

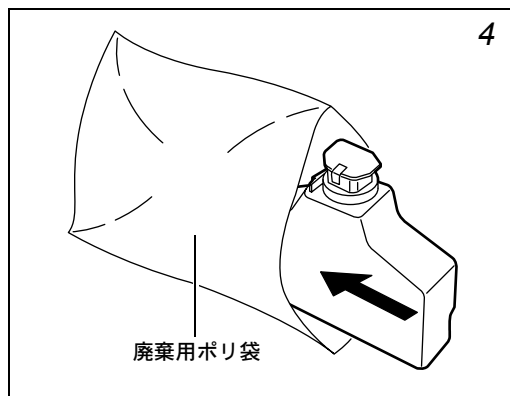


参考

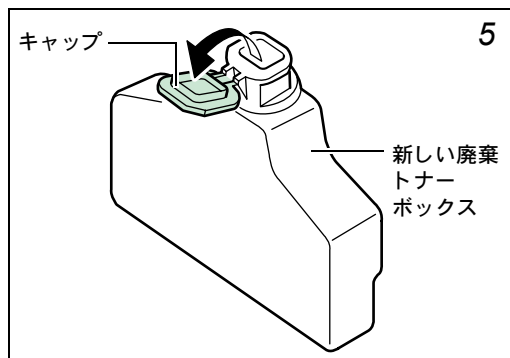
廃棄トナーボックスを取り外すときは、トナーがこぼれないように注意してください。キャップが開いている状態で廃棄トナーボックスを下に向けたりしないでください。



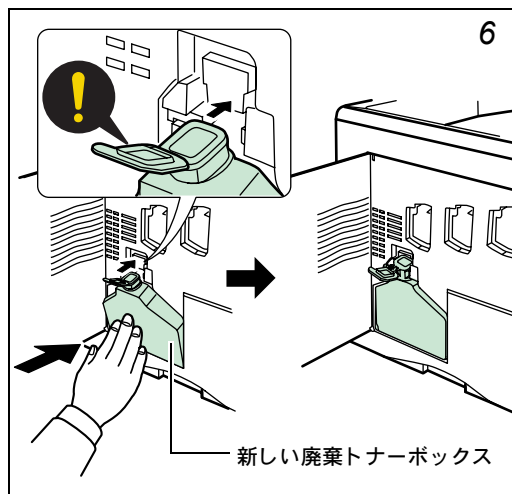
取り出した古い廃棄トナーボックスに、図のようにキャップをしてください。



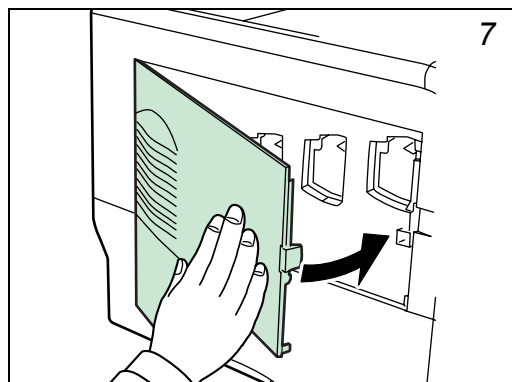
古い廃棄トナーボックスは、トナーが飛散しないよう、付属の廃棄用ポリ袋に密封して処理してください。



新しい廃棄トナーボックスのキャップを開けてください。



新しい廃棄トナーボックスの下側を装着部に合わせてください。フタを開けた状態で、ロックされるまで押し込んで、装着してください。



廃棄トナーボックスが正しく装着されていることを確認し、左カバーを閉めてください。

以上で、廃棄トナーボックスの交換は終了です。



お客様相談窓口のご案内

京セラミタ製品についてのお問い合わせは、下記のナビダイヤルへご連絡ください。市内通話料金でご利用いただけます。

京セラ ミタ株式会社 京セラ ミタジャパン株式会社

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町1-9-15

<http://www.kyoceramita.co.jp>

お客様
相談窓口



市内通話料でOK
ナビダイヤル

市内通話料金でご利用いただけます。

0570-046562

受付時間

● 9:00～17:00

(但し、土曜日、日曜日及び祝日は除く)

